

# ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することができます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等を利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

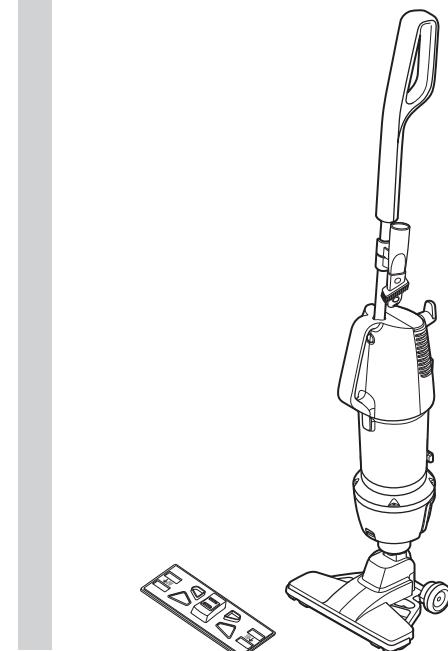
※このコンテンツはWeb上の使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

**家庭用**

ワイパー  
スティック型クリーナー  
**TC-E139**  
**取扱説明書**



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。  
業務用などにご使用にならないでください。

RX1211A

**●もくじ**

安全上のご注意	1・2
各部の名称とはたらき	3・4
拭き取りシートの取付けかた	5
使いかた	6・7
ゴミの捨てかた	8
お手入れのしかた	9
こんなときは	
保護装置について	
アフターサービス	10
仕様	

# 安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## ●表示の説明

**△警告** 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

**△注意** 「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

## ●図記号の説明

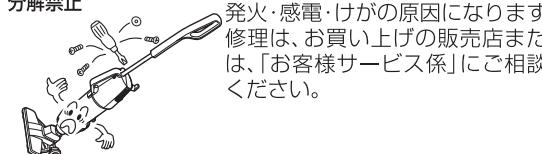
(○)(△)(×)は、してはいけない「禁止」の内容です。

(○)(△)は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

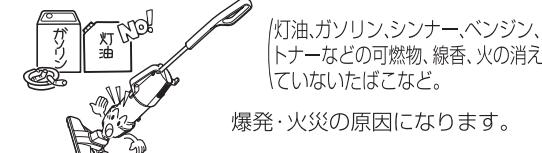


## 警告

**分解禁止** 絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。



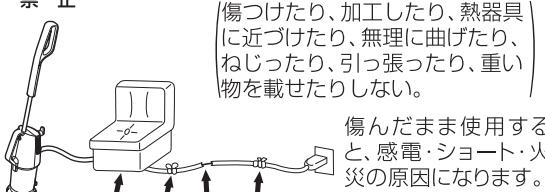
**禁 止** 引火性のあるものや、火の気のあるものそばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせないでください。



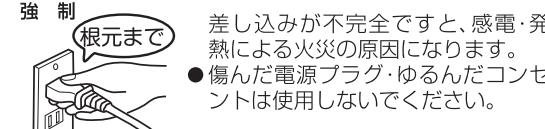
**お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**



**禁 止** 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。



**強 制** 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



**水洗いや風呂場での使用はしないでください。**



**ぬれ手禁止** 電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。



**コンセントの単独使用** 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。



**強 制** 電源プラグのほこり等は定期的にとつてください。



**禁 止** 本体のモーター保護窓や排気口に金属類・ピン・つまようじ・コインを入れないでください。



## △注意



火気に近づけないでください。



排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。また本体の変形によるショート・発火の原因になります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



床用吸入口や排気口をふさいで運転しないでください。



モーターが発熱し本体の変形・発火・故障・やけどの原因になります。



電源プラグは、電源を「切」にして差し込んでください。



モーターの回転の反動で本体が倒れてけがや、床面を傷つける原因になります。



電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って引き抜いてください。



感電やショートして発火することがあります。



水や吸入口につまりそうなものや一度に多量の粉体、先のとがったものを吸わせないでください。(ガラス・カミソリ・押しピン・針など)



本体の変形・発火・故障の原因になります。



床用吸入口を壁やタンスにぶつけないでください。



壁やタンスを傷つける原因になります。



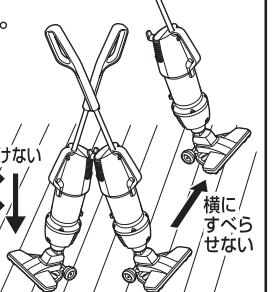
炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しないでください。

本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。

## △ご注意とお願い

この掃除機は、一般家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には、使用しないでください。

床用吸入口を床に強く押しつけたり、横にすべらせてお掃除をしないでください。



※床用吸入口の移動により床面に光沢の差がでることがあります。

万一光沢の差がでたら…

●水を含ませてからしぼった布で床面の汚れを拭き取った後、市販の床用ワックスを薄く塗り乾燥させてください。(床用ワックスの取扱い方法をよくよんでお使いください。)

●市販の床用ワックスで効果がない場合は自動車用のワックス(コンパウンドの入っていないもの)をお使いください。その際ワックスかけをした床面が大変すべりやすくなりますので余分なワックスは必ず拭き取ってください。

※自動車用のワックスは研磨剤(コンパウンド)の入っていないものをお使いください。

### お願い

●ダストケース・アウターフィルター・フィルターをはずしたままお掃除をしないでください。故障の原因になります。

●次のようなものは吸わせないでください。 故障の原因になります。

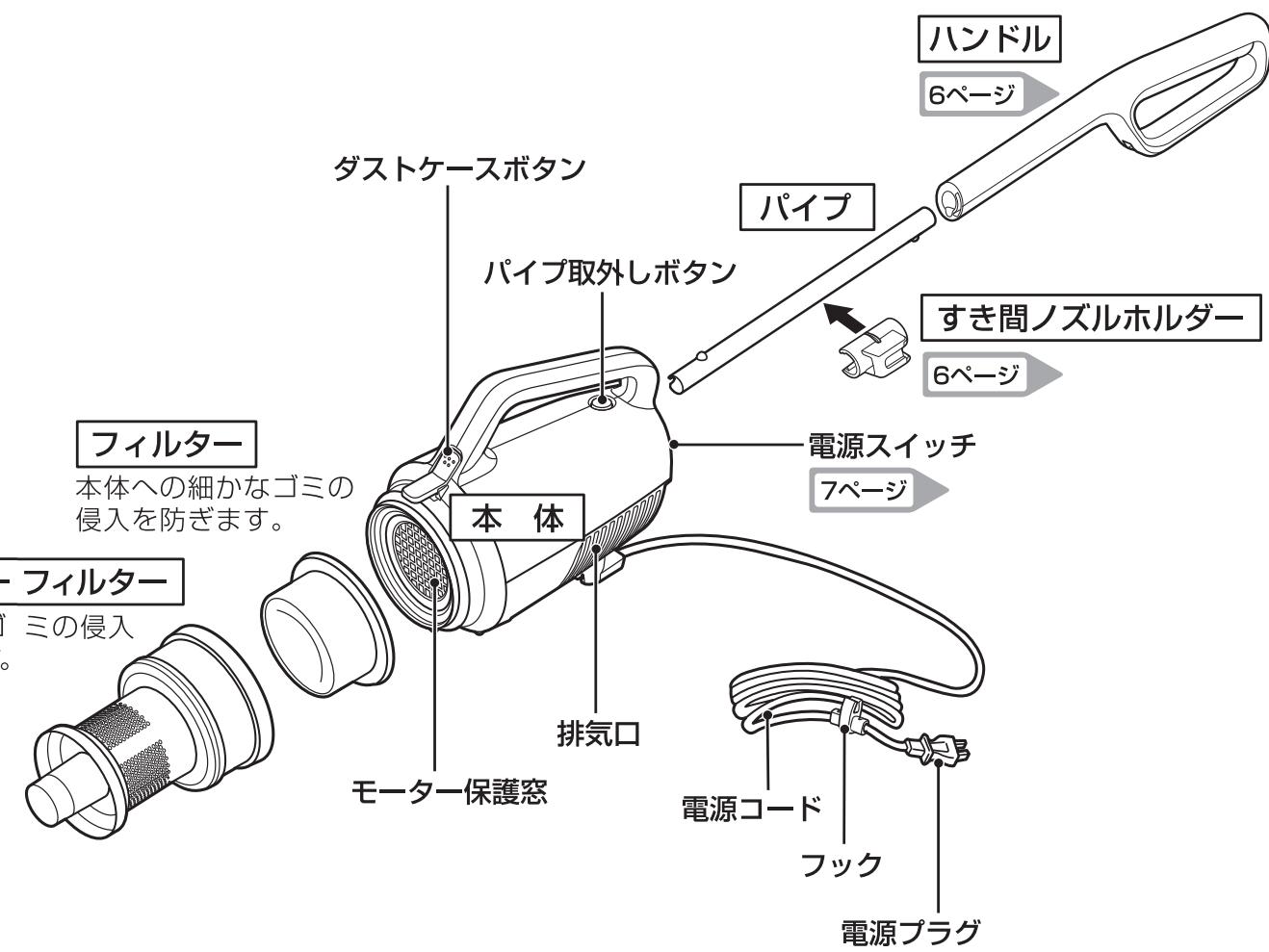
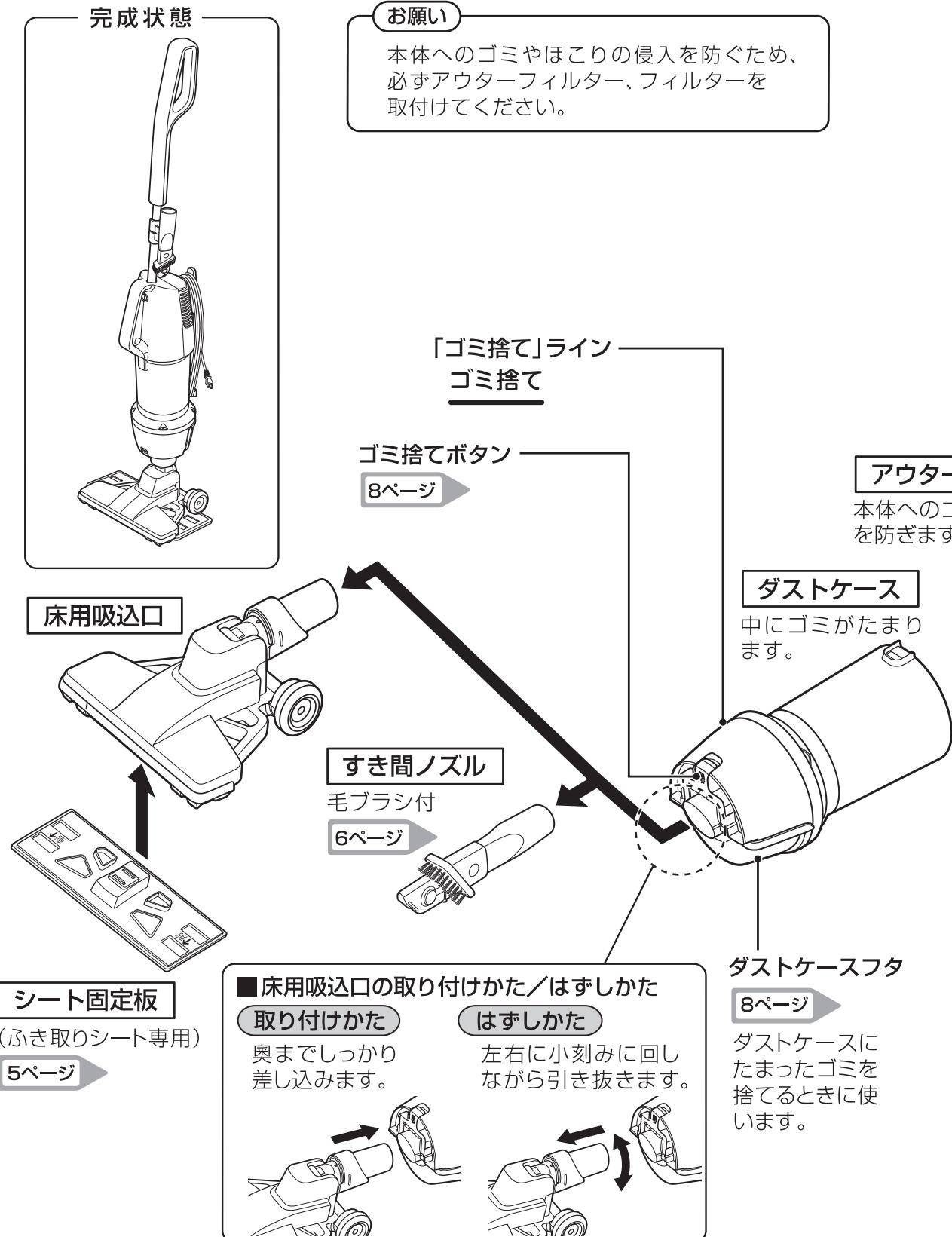
- ・水・油などの液体・湿ったゴミなど
- ・ガラス、ピン、針、つまようじ、多量の砂 ダストケースの傷つき、各フィルター破れの原因になります。
- ・多量の粉体(消火器の粉など)

●大きなゴミや、「ゴミ捨て」ラインを超えてゴミを吸わせないでください。

あめ玉の包みやティッシュペーパーなどの大きなゴミは、取り除いてからお掃除をしてください。ダストケース内のゴミは、「ゴミ捨て」ラインを超える前に捨ててください。吸気路、床用吸入口内やアウターフィルターにつまる原因になります。

●土間など土足で歩く場所をお掃除しないでください。 床用吸入口の傷つきの原因になります。

# 各部の名称… このクリーナーは家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には使用しないでください。



**お願い**

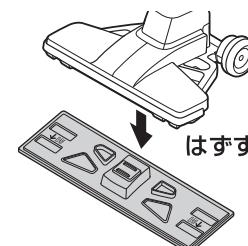
- 付属品はしっかり差し込んでください。
- 一度に多量のゴミ、15mm角以上の目立って大きいゴミ、セロハンフィルムなど薄いゴミを吸うと、吸込口やゴミの通り道にゴミがつまったり、はり付いたりして、ゴミを吸込むことができなくなります。一度スイッチを「OFF」にして、つまったゴミを捨ててからお掃除を続けてください。
- ゴミは早目に捨ててください。  
衛生面から、お掃除のつどゴミを捨てることをおすすめします。
- 土間など土足で歩く場所を掃除しないでください。  
床用吸込口の傷つきの原因になります。

# ふき取りシートの取付けかた

## △注意

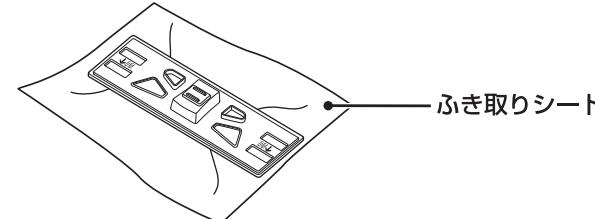
- ご使用の際は必ずふき取りシートを取付けてからお使いください。  
ふき取りシートを取付けずに使うと、床をキズつける原因になります。
- 市販のふき取りシート(ドライタイプ・ウェットタイプ)もお使いいただけます。  
但し、一部の特殊形状のふき取りシートは取付けできません。
- お使いになる市販のふき取りシートの注意事項を必ずご確認ください。

## 1. シート固定板をはずします。

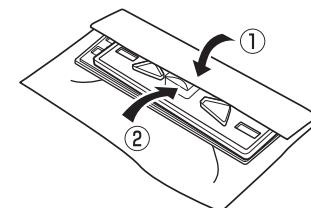


床用吸入口からシート固定板をはずします。

## 2. ふき取りシートの中央にシート固定板を置きます。



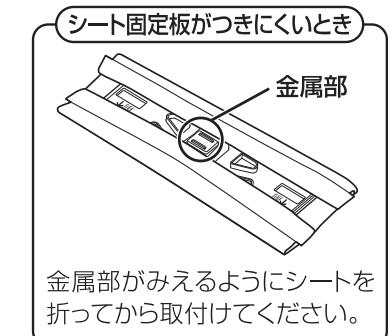
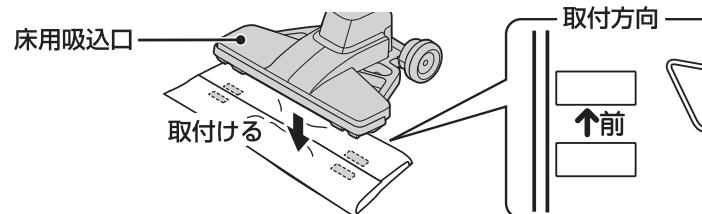
## 3. ふき取りシートの両端を、ふき取りシート固定板の中央に向かって折り込みます。



## 4. 折り込んだふき取りシートの四端を、シート固定板の黒いテープ部分に押しつけます。

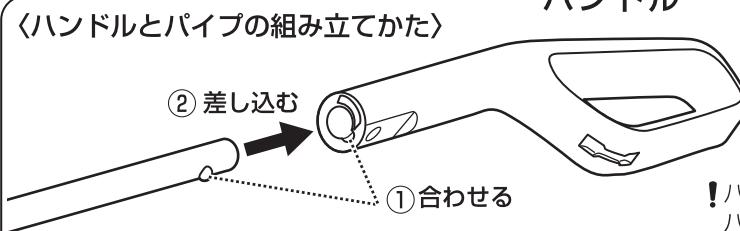


## 5. 床用吸入口を上から取付けます。



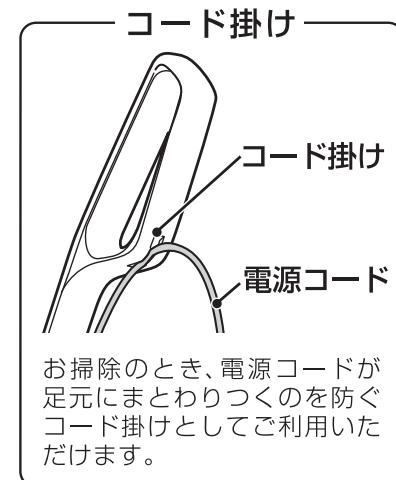
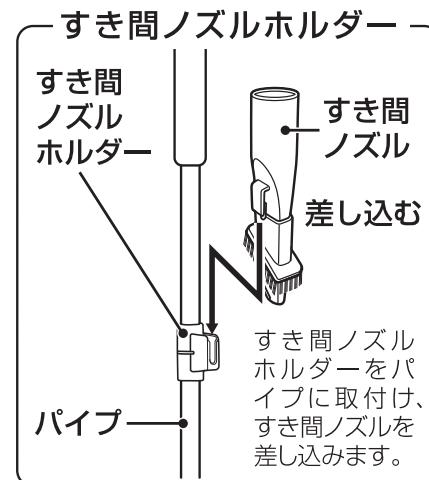
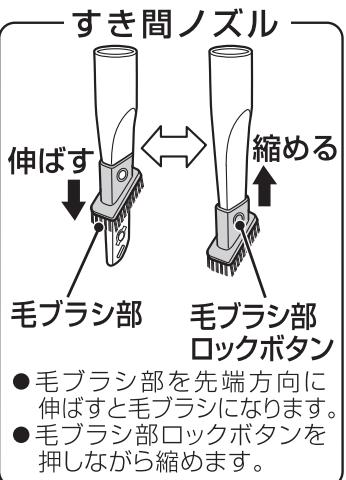
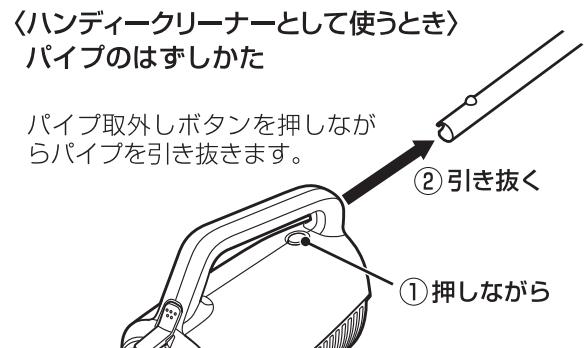
# 使いかた

## ハンドル

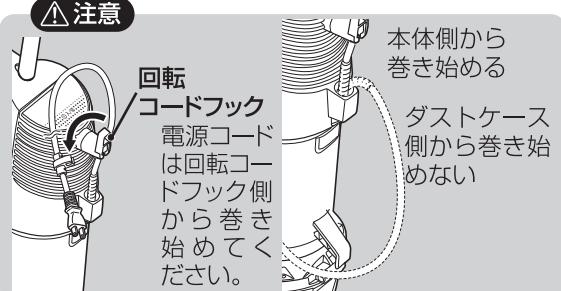
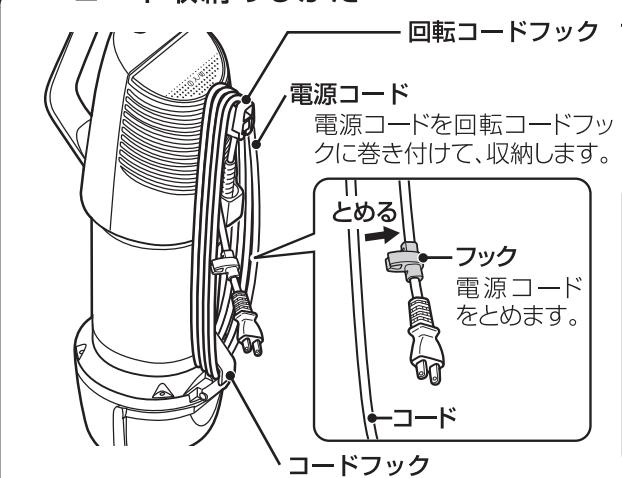


パイプの凸をハンドルのキリカキに合わせ、パイプの凸を押しながらハンドルへ差し込みます。  
パイプは両端どちらでも差し込めます。

！ハンドルを取りはずして使わないでください。  
パイプだけがをする恐れがあります。



## コード収納のしかた

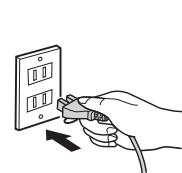


# 使いかた

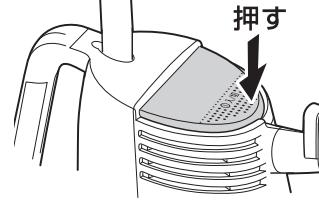
## △注意

- 火気近くで使用しないでください。
- 使用中は、電源コードに足や物を引っかけないでください。
- 電源プラグは、電源を「切」にしてから差し込んでください。

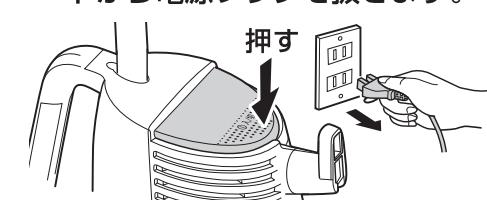
1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



2. 電源スイッチの入／切を押して、電源を入れます。



3. 使用後は電源スイッチの入／切を押して電源を切り、コンセントから電源プラグを抜きます。



## ふき取りシートを使ったお掃除

### △注意

- シート固定板に必ずふき取りシートを取付けてお使いください。床面をキズつける原因になります。
- 砂や小石などの固いいたまりは、あらかじめ手で拾うか、ほうきなどで掃くなどして取り除いてください。床面をキズつける原因になります。
- 強く押し付けたり、横にすべらせると床面をキズつける原因になります。

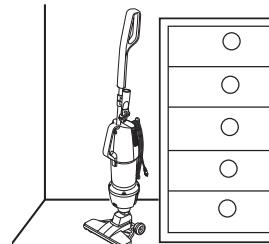
### お願ひ

ご使用後は、シート固定板を床用吸込口から必ず取りはずしてください。  
床面が変色する恐れがあります。

！カーペット、壁や天井のお掃除には使用できません。  
！目地に入った汚れはとれません。

1. ふき取りシートを取付けます。  
(→5ページ)
2. 吸い取りながらふき取ります。

## 保管のしかた



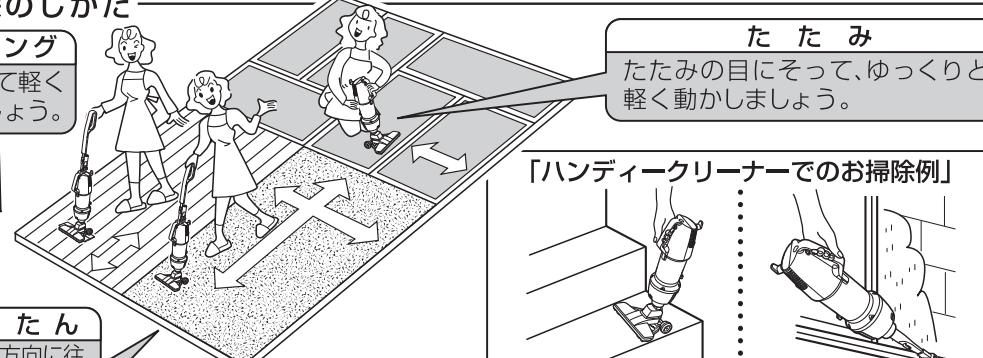
部屋のスミに保管する。

- 必ず電源プラグを抜いて保管してください。
- 本体が倒れないようにたいらな場所に保管してください。
- ご使用後は、シート固定板を床用吸込口から必ず取りはずしてください。  
床面が変色する恐れがあります。

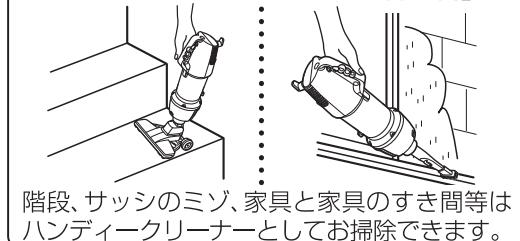
## お掃除のしかた

### フローリング

床目にそって軽く動かしましょう。



### 「ハンディークリーナーでのお掃除例」



# ゴミの捨てかた

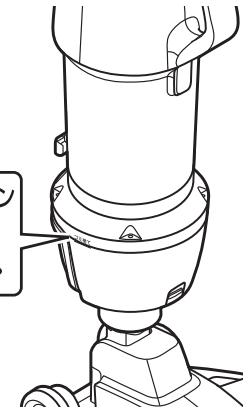
お掃除のついでゴミを捨てることをおすすめします。

### △注意

ゴミを捨てる際には必ず電源スイッチを押して、運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

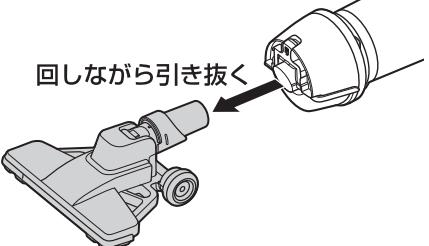
### お願ひ

- 「ゴミ捨て」ラインを越える前にゴミを捨ててください。  
そのまま使用を続けると、フィルターにゴミが付着し、吸込力の低下やモーター故障の原因になります。
- ゴミの種類により、「ゴミ捨て」ラインまでゴミがたまる前でも各フィルターにゴミが付着し、ゴミ捨てが必要になる場合があります。
- 各フィルターに小さなゴミが付着すると吸込力が弱くなります。  
このような場合は、フィルターのお手入れをしてください。

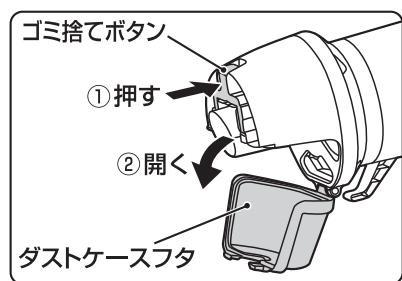


## 大きなゴミを捨てる

1. 床用吸込口をはずします。



2. ダストケースの「ゴミ捨てボタン」を押してゴミを捨ててください。



3. ダストケースフタを閉める。

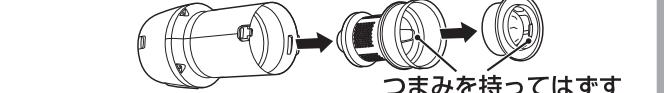


## 細かいゴミを捨てる

1. ダストケースをはずします。



2. 各フィルターをはずします。  
ダストケース アウターフィルター フィルター



3. ダストケースに残ったゴミを捨てます。



4. アウターフィルターとフィルターについたゴミを落とします。  
ゴミ箱のふちなどで軽くたたいて、ゴミを落としてください。



5. 各フィルターを取付けます。



6. 本体にダストケースを取付けます。



# お手入れのしかた

## △注意

お手入れの際には必ず電源スイッチを押して、運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
(運転直後には、電源プラグの金属部が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください。)

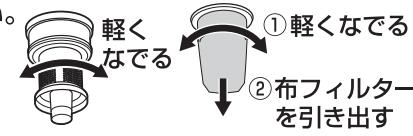
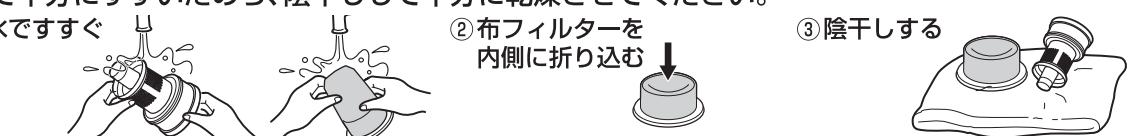
## 本体・床用吸込口・ハンドル・パイプ・すき間ノズル・シート固定板

- 製品の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、  
その後乾いた布でふき取るときれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対につかないでください。

## ダストケース…ゴミで汚れたときなど

- 中にたまつたゴミを捨ててから水洗いをしてください。乾いた布でふいたあと、陰干しして十分に乾燥させてから本体に取付けてください。

## アウターフィルター・フィルター…汚れがひどいとき、吸込力が低下したとき

1. 取りはずして、ゴミを落とします。
2. 中性洗剤を少しつけて、表面を軽くするように洗浄してください。  

3. 水で十分にすすいだのち、陰干しして十分に乾燥させてください。  


## お願い

- 必ずゴミを落としてから水洗いしてください。
- 表面を洗浄するとき、強くこすらないでください。
  - 洗濯機で洗わないでください。
  - ヘアードライヤーや乾燥機などの熱風で乾燥させないでください。
  - すすぎや乾燥が不十分なまま、ご使用になると、泡が出たり目づまりやにおいの原因になります。

## こんなときは

修理・サービスをお申しつけになる前に下記の点を  
お調べください。

こんなときは?	調べるところ	処置
電源スイッチを押しても運転できない。	電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか?	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	保護装置が働いていませんか?	「保護装置について」をご覧になり、処置を行ってください。→10ページ
吸込力が弱い。	アウターフィルター・フィルターが本体に取付けられていますか?	アウターフィルター・フィルターを取付けてください。
	ダストケース内に、ゴミが多くたまっていますか?	ゴミを捨てて、アウターフィルター・フィルターのお手入れをしください。
	湿ったゴミを吸い込ませていませんか?	
不快な臭いがする。	フィルターの乾燥は十分ですか?	陰干しで十分に乾燥してください。
ゴミが排気口から飛び出る。	アウターフィルター・フィルターは正しく取付けられていますか?	確実に取付けてください。→8ページ
シート固定板が取付かない。	取付け向きが違いませんか?	方向を合わせてください。→5ページ
	シート固定板の金属部に異物が付いていませんか?	異物を取り除いてください。

# 保護装置について

- 次のような場合、モーターの過熱を防ぐため内蔵の保護装置が働き、モーターの運転が自動的に停止します。
  - フィルターが目づまりしていたり、ゴミがいっぱいの状態で運転をし続けたとき  
(砂ゴミ・誤って吸い込んだ湿ったゴミ・多量の粉体など、ゴミの種類によってはダストケースがいっぱいになる前に保護装置が働きます。)
  - すき間ノズルでの長時間の使用 ●床用吸込口や排気口をふさいだ状態での長時間の使用
  - 夏季など室温が35°Cを超えるとき ●吸気路、床用吸込口にゴミがつまつたまま運転し続けたとき
- 運転が自動的に停止したら、必ず電源スイッチを押して電源を「切」の状態にし、電源プラグをコンセントから抜いて、涼しい場所に置いてください。ゴミがいっぱいになっている場合は、ダストケースのゴミを捨て、各フィルターのお手入れをしてください。
- 吸気路、床用吸込口につまっているゴミも取り除いてください。約1時間後、保護装置が自動的に解除され再びご使用になります。

# アフターサービス

## 1.保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

## 2.保証期間

お買い上げ日から1年間です。  
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。

## 3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

### ●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。  
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

### ●保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

## 4.補修用性能部品の最低保有期間

- このワイパースティック型クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 5.アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店またにお問い合わせください。

### 〈修理料金のしくみ〉

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

### 〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

### お客様サービス係

○(フリーダイヤル) 0120-337-455

FAX (0256) 93-1077

お電話承り時間: 平日(月曜~金曜)午前9時~午後5時

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

# 仕様

電 源	AC100V 50-60Hz
消 費 電 力	450W
吸 込 仕 事 率	100W
集 塵 容 量	0.9L
製 品 尺 寸 (約)	幅:230×奥行:225×高さ:1050mm
製 品 質 量 (約)	2.1kg

電源コード	4.5m
付 属 品	本体…1、床用吸込口…1、ハンドル…1、パイプ…1、すき間ノズル(毛ブラシ付)…1、すき間ノズルホルダー…1、シート固定板…1、お試しシート(10枚入)…1

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。  
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

★長年ご使用のクリーナーの点検を!	
	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。●電源コードが傷ついていたり、電源コードを動かすと運転が止まることがある。</li><li>●運転中、異常な音がする。●本体が変形しているり、異常に熱い。●こげくさい臭いがする。</li><li>●その他の異常、故障がある。</li></ul>
ご 使用 中 止	故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。